

# きれい 甲斐

No.36 NOVEMBER 2006

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。

環境保全に関する活動を積極的にやっている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

## 環境パートナーシップやまなし

事務局 ●〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県循環型社会推進課内  
TEL.055-223-1506 FAX.055-223-1507 ✉junkan@pref.yamanashi.lg.jp  
URL <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/junkan/60200266375.html>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ● 広報専門部会長 神宮寺 聡

## 3R推進協議会会長賞を受賞！



コープやまなし 米山理事長

リデュース・リユース・リサイクル（以下3Rとします）に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている団体等に与えられる

「3R推進功労者等表彰」（3R推進協議会主催）表彰式が10月20日（金）東京都千代田区のイイノホールで行われ、当会会員の生活協同組合コープやまなし環境対策室と、山梨県土木コンクリートブロック協同組合推薦の(有)大興が、3R推進協議会会長賞を受賞されました。今回は各大臣賞11件、3R推進協議会会長賞107件、計118件が表彰されました。コープやまなしは、昨年度に引き続きの会長賞受賞となりました。おめでとうございます。

会員皆さまの活動により、県内における循環型社会の形成がさらに推進されることを期待します。

### ○受賞内容概要

#### 生活協同組合コープやまなし 環境対策室

- ・行政、企業や地域（家庭）から回収した植物性の廃食用油を再生した、軽油の代替燃料BDF（バイオ・ディーゼル・フューエル）の利用普及を進めている。学習会への講師派遣、見学会受け入れを行っている。
- ・遊休地（転作田）などで育てた菜の花の種から絞ったなたね油を天ぷら油として使用した後の廃食用油をBDFに再利用する「菜の花プロジェクト」の推進事業を展開している。

#### (有)大興

- ・建設廃材及び一般廃棄物溶融スラグのリサイクル並びに啓発普及等の活動を平成7年12月より現在まで継続している。
- ・一般廃棄物溶融スラグを利用したリサイクル新製品の開発により、スラグの有効利用が促進された。

（敬称略）

# 第20回牛乳パックの再利用を考える全国大会開催報告

第20回牛乳パックの再利用を考える 全国大会実行委員会事務局

7月29日(土)・30日(日)、甲府市総合市民会館にて、「第20回牛乳パックの再利用を考える全国大会」が開催されました。「はじめの一步はもったいない 発祥の地からつなぐじゃん!」をテーマに、牛乳パック回収運動をレンズに、広く環境、教育・子育て・生き方を考える内容で、2日間で延べ1,200名の参加がありました。

大会は、牛乳パック回収運動発祥の地「大月」の「大月紅富士太鼓」の力強い演奏に引き続き、平井成子大会会長、飯窪さかえ実行委員長の挨拶で幕をあけました。

1日目は『世界がもし100人の村だったら』の翻訳者として著名な池田香代子さんによる記念講演「100人村からつなぐ自然・いのち・くらし」が行われました。引き続き、『Reduce(無駄をなくして) Reuse(何度も使って) Recycle(生まれかわって) Let's循環型社会(もったいない)』として行政・企業の方をシンポジストに「3R推進」に関するシンポジウムを持ちました。

2日目は牛乳パック回収運動の精神から広がる多様なテーマで分科会が開催されました。

- ・ 県内NPO等の実践例を中心に資源循環・再生可能エネルギーをテーマにした分科会
- ・ 回収運動の原点である、生き方の見つけなおしと子どもたちへの教育についての分科会
- ・ 県内農産物の“地産地消”と農を通じた資源循環・仕事おこしをテーマにした分科会
- ・ 福祉作業所を軸に、行政・企業等とのコラボレーションによる仕事おこしを考えた分科会
- ・ 牛乳パック回収で、全国の創意工夫に満ちた商品や活動を取りあげた分科会



他に、「エコ・キッズステージ」として、1日目は体験型工作などの催し、2日目は「子どもサミット」として、子ども中心の企画も行われました。また、会場では2日間を通し企業・NPO・福祉作業所などによる展示コーナーも設けられました。

2日目の午後はこれらの企画をまとめる形で、総括集会が行われました。各企画の報告を受け、「まとめ」と平井大会会長より挨拶、最後にスタッフが登壇し、参加者全員と「武田節」の合唱により、大会を閉会しました。

主婦グループによる回収運動の開始から23年、大会も20回という節目を数えました。奇しくも「もったいない」という言葉がここ数年、あらためて脚光を浴びていますが、牛乳パック回収運動はそれを具体的に表現していました。これからの未来に向けて、子どもたちのためにも、私たちは今どうしていくべきか。ここ山梨の地での大会が、「ものを大切にする心」をあらためて考えてみる機会になったことと思います。



平井大会 会長



スタッフによる武田節



# 爽快 夏の「創・甲斐」エコスタイルキャンペーン 実施報告

地球温暖化防止の3年目の取り組みとして、様々なビジネスシーンにおいて軽装及び適正冷房を広く呼びかけるため、本キャンペーンを7～9月の3ヶ月間実施しました。皆さまの積極的なご参加、ありがとうございました。

また、これからの季節に向けて、環境省では暖房時のオフィスの室温を20℃にすることを呼びかけています。“寒い時は着る”“過度に暖房機器に頼らない”そんな原点に立ち返り、“暖房に頼り過ぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネススタイル「WARM BIZ (ウォーム ビズ)」を心がけましょう。

## ○賛同事業所（順不同・敬称略）

（有）フリートレード葎崎営業所、北杜市環境事業協同組合、ダイドードリンコ（株）甲信支店、（株）協和エクシオ甲信支店、生活協同組合市民生協やまなし、NPO法人スペース ふう、秋山土建（株）、（株）岡島、山梨県信用保証協会、テルウェル東日本セクリーン関東（株）南支店山梨サービスセンタ、（株）東電ホームサービス山梨総支社、（株）フジカワ紙販、東電物流（株）山梨支社、東京電設サービス（株）山梨支社、東電不動産（株）山梨支社、三英電業（株）山梨営業所、（株）山梨中央銀行、東京電力（株）山梨支店、尾瀬林業（株）山梨支社、商工組合中央金庫甲府支店、東京瓦斯（株）甲府支社、（株）オオキ、甲府カシオ（株）、甲府市、南アルプス市、鳴沢村、西桂町、笛吹市、市川三郷町

## 親子エコスクールを開催しました

### 県循環型社会推進課

平成18年度親子エコスクールを10月7日（土）に開催しました。

今回は、環境施設の見学を通して、リサイクルの仕組みやBDF燃料（バイオ・ディーゼル・フューエル）について学習し、環境保全の大切さを考える機会とし、体験や学習したことをもとに親子で話し合ったり、他の参加者と意見交換を行ったりするとともに、今後の生活の中での行動目標等を決定する場とすることを目的としました。

子どもたち17名、保護者14名、計31名が参加して、会場となった榎田丸のリサイクル工場と向山塗料㈱のBDF工場を、メモを取りながら、熱心に見学していました。

終わりの会では、榎田丸の藤巻社長からごみの問題やリサイクル等の環境問題の講話を聞くことができました。

参加者のアンケートには、「今後は、もっと普段の生活を見直さなければならないと思う」などの感想がありました。



田丸 古紙中間処理工場の見学



# マイバッグでお買い物に行こう★

## 県循環型社会推進課



中央2枚がもったいないふるしきです



国民1人が買い物の時、スーパーなどから受け取るレジ袋は、年間約240枚になります。(総人口1億2千700万人)これは製造段階から換算すると国民1人1年間で4.4リットルの原油を消費し、また2.4kgのレジ袋を廃棄していることになります。

※日本ポリオレフィンフィルム工業組合HPより

レジ袋の削減と、ごみに関する意識啓発、使い捨てライフスタイルの転換を図るため、県は「マイバッグキャンペーン」を推進しており、強調月間の10月に県民情報プラザで展示を行い、

- 小池百合子前環境大臣デザインの「もったいないふるしき」
- 風呂敷でのいろいろな包み方(瓶や球状のものなど)
- 市販されているおしゃれなデザインのショッピングバッグ
- 県内スーパーのマイバッグへの取り組み

などを紹介しました。

通常マイバッグといって思い浮かべるのは、容量の少ない白い綿製の物だったり、デザイン性のないものだったりだと思いますが、実際は様々な種類のものがあり、普段でも持ち歩けるようなおしゃれで機能的なものだったり、小さくたためて邪魔にならないものだったり、使うその人のセンスや用途にあったものを選ぶことができます。

また、風呂敷も1枚あると、色々な包み方が楽しめたり、ちょっと増えてしまった荷物も簡単に持ち運ぶことができます。

「マイバッグって、便利だし、しかも使うのが楽しい!!」のです!!

### マイバッグキャンペーン取り組み内容

- ☆お買い物には、買い物袋を持参しましょう!
- ☆レジ袋は、くり返し使いましょう!
- ☆一度使ったレジ袋は、たたんで車やハンドバッグなどに入れておきましょう!
- ☆スーパー等のレジでは、レジ袋を辞退しましょう!
- ☆包装は、出来るだけ断りましょう!
- ☆友人などへ、買い物袋の持参、簡易包装への協力を呼びかけましょう!

主催：山梨県

協力：山梨県女性団体協議会、甲府市デパート・大型スーパーごみ減量対策協議会、山梨県商工会議所連合会、山梨県商工会連合会、山梨県生活協同組合連合会、山梨県中小企業団体中央会

(50音順)

### ●投稿募集中

#### 【会員紹介コーナー】

①スペースはA5判程度で、500～600字の原稿と写真1枚です。②団体等の名称、所在地(事務局または事務所等)、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

#### 【行事予定】

○団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等です。